



島高だより
 令和7年10月号
 (通巻第235号)
 長崎県立島原高等学校
 編集：教育企画部

校長室から



『優しさと思いやりの心』 校長 渡崎次郎

今年の7月に、骨折したお義母さんのお見舞いのため、宮崎県高原町へ車で向かった。島原外港からフェリーに乗って、熊本港まで約30分。熊本港から松橋IC (インターチェンジ) まで約40分。松橋ICから高原町まで約70分。休憩時間を含めても、約3時間で到着するはずだった。

高速道路に入って、人吉ICを過ぎたころ、一瞬、車の警告灯が点灯し、すぐに消えた。パネルにメッセージが表示されたが、読み取れなかった。何事かと驚き、速度を少し落としてしばらく走行すると、また警告灯が点灯した。今度は、「エンジン油圧不足」というメッセージが読み取れた。「ヤバい！ エンジンオイルが漏れているのかな。もしそうだとしたら走行不能になり、追突されるかも！」初任者の時に、私はエンジンオイル漏れの経験をしている。長崎へ向かう途中、大村ICの手前で、エンジンから「ガラガラ」という異音が出て、速度が保てなくなり、路肩に緊急停車した。運よく追突されなかったが、死ぬかと思った。しかし、今回は異音もしないし、速度も保っている。また、警告灯も点灯しっぱなしではなく、思い出したかのように点灯しては、またすぐに消えるのだ。

10分ほど走行して、えびのPA (パーキングエリア) に停車した。エンジンオイルをチェックしても減っていないし、きれいな色をしていた。でも、もしもの事を考えると怖かったので、えびのICで高速道路を降りた。ディーラーの営業時間はすでに過ぎていたので、ガソリンスタンドに直行した。チェックしてもらったが、やはり異常はないとのことだった。不安はあったが、高速道路ではないので何とかかなるだろうと思いついて、無事に高原町までたどり着いた。

翌日、お義母さんのお見舞いもそこそこに、私はディーラーに向かった。県外ナンバーの車が入ってきたため、一人のスタッフさんが心配そうに駆け寄ってきた。私が事情を説明すると、そのスタッフさんは申し訳なさそうな顔をして、「もしかしたら、センサーの誤作動かもしれません。センサーの確認になると時間がかかってしまいます。本日は予約がいっぱいで、代車もご準備できそうにありません。」と言った。さて、どうしたものか。車をここに預けて、レンタカーを借りて帰るしかないか、などと考えていると、「分かりました。お困りでしょうから、走行可能かどうかだけ調べてみます。」と言って、そのスタッフさんは私の車に乗り込んだ。

30分ほどして、そのスタッフさんが私のところへやって来て、「エンジンに異常はありませんでした。エンジンの回転数を上げたのですが、警告灯は点灯しませんでした。おそらくセンサーの誤作動だと思います。念のために、エンジンオイルを継ぎ足しておきました。走行可能ですよ。」とおっしゃった。予約でいっぱいだったはずなのに、

私のために点検してくれて、本当にありがたかったし、申し訳なかった。「お忙しい中、本当にありがとうございました。安心しました。これで長崎に帰れます。おいからですか？」と尋ねると、「確認しただけですからいいですよ。オイルも少ししか入っていませんし。安全運転でお帰りください。」とのお言葉。私は感激のあまり、名刺を渡し、「この御恩は一生忘れません。次、車を買う時は、あなたから買います。」と言ってしまった。するとそのスタッフさんは爆笑し、「ぜひ、お願いします。」とおっしゃった。周りのスタッフさんたちも笑っていた。素敵な人たちの優しさと思いやりの心、私は一生忘れません。

3年生 激励会

10月8日 (水)、本校体育館においてPTA会長の吉田様、PTA副会長の吉田様をお迎えし、100日後に迫った大学入学共通テストにむけて激励会を開きました。1・2年生 (体育祭で同じ班だったクラス) から激励の色紙が手渡されました。PTAからは葉と励ましの言葉をいただきました。これを受けて3年生の各クラス代表が決意表明をしました。各クラス代表生徒の力強い決意表明に、すべての3年生が合格を勝ち取る決意をさらに強くしたと感じました。3年生の皆さん、がんばってください。(生徒会)



高大連携事業 出前講座

10月10日 (金) に、長崎大学の全ての学部より総勢15名の先生方をお招きし、学部・学科紹介と模擬講義を実施していただきました。実験や実演、クイズなどを交えながら学問分野の概要や最先端の研究について講義をしていただき、その一端に触れることができました。大学入試に向けての心構えや学生生活について、大学卒業後の進路など様々なお話を聞くことができ、新たな視点の獲得や、自分の将来への意識を向上させるよい機会となりました。

～生徒の感想～

- ・第一志望の学部・学科への思いがさらに強くなった
- ・まだまだ自分の知らない世界や視点について学ぶことができた
- ・講義の内容や先生方のアドバイスを自分事として聞くことができ、残りの高校生活の目標ができた

(進路支援部)



2年生 進路講演会

10月3日(金)、ベネッセコーポレーション九州支社より白石太陽様をお招きして、「希望進路実現に向けて」というテーマで大学入試に関する基礎情報、2年2学期から受験勉強をスタートする重要性、自己理解の再認識についてお話いただきました。

(以下、生徒の感想)『「気づく人100人、始める人10人、続ける人1人」という言葉を見て、僕はこういう進路学習や講義などを受けた直後は、とてもやる気が出て、よし、今日から変わる!!と書いていても、結局頑張れてなかったということに気づかされました。今日から僕が始める人10人になって、それを続ける人になる!!と決めました。』この講演会を心に留めて、続ける人203人になれ! 79回生!(進路支援部)



地学巡検

10月14日(火)に文理探究科1年生は火山専門家の寺井先生、地学担当の池崎先生の案内を受けながら、島原半島ジオパークで地学巡検を行いました。島原市・南島原市の様々なジオスポットを周り、平成噴火の歴史や島原半島の成り立ちなどを知ることができました。午前中の見学地は千本木展望台、平成新山ネイチャーセンター横の平成噴火でできた地層、旧大野木場小学校、防災みらい館での当時の映像視聴、西有家の龍石海岸、南有馬町の向小屋です。午後は口之津町の早崎海岸、そして加津佐町津波見海岸を周りました。実際の地層をスケッチしたり、ハンマーを使って岩石を採取したりすることで、島原半島の岩石の特徴や成り立ちを学ぶことができました。生徒の感想には、地層や岩石からたくさんのことが知ることができた。島原半島のすごさを知った。今日学んだことをたくさんの人たちにも伝えたいなど、地域資源の豊かさを学んだ様子が伺えました。(教育企画部)



11月の主な行事予定

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1日(土) 開校記念日 | 11日(火) 授業公開(~13日) |
| 1日(土)~2日(日) | 12日(水) 島高青楓塾・心に響く人生の達人セミナー |
| 進研マーク模試(3年) | 15日(土)~16日(日) |
| 進研実力テスト(2年) | 全統プレ(3年) |
| 進研実力テスト(1年) | 19日(水) 主権者教育 |
| ※1年生は1日(土)のみ | 21日(金)~27日(木) |
| 3日(月) 大学別オープン模試(3年) | 期末考査(1・2年) |
| 5日(水) 人権同和教育 | 28日(金) 採点日(1・2年) |
| 7日(金) 探究活動中間発表 | 29日(土) 土曜講座(3年) |
| 8日(土) 土曜講座(3年) | |

DV 予防教室

NPO法人DV防止ながさきの小岱海先生を講師としてお招きし、「対等な関係をつくるために」という演題で講演会を実施していただきました。代表生徒の寸劇や活動を取り入れながらの講話は、生徒たちの印象に残る内容でした。この講話を聴いて、異性間だけでなく、同性の友人関係や家庭での人間関係にも暴力のない対等な関係が大切だと気づき、人権意識を高めることに繋がりました。また、DVを未然に防ぐための知識を身につけることができましたと思います。

生徒それぞれがこれからよりよく生きていくために、自分らしく生きることの大切さ、相手の気持ちを尊重して生きていくことの大切さを改めて再認識した講演会となりました。今後この講演会で学んだことを活かして、生徒たちがより幸せに生きていってくれることを願っています。(生徒支援部)

芸術鑑賞会

10月24日(金)、芸術鑑賞会が実施されました。今年は伝統芸能に触れるということで、落語を鑑賞しました。笑福亭茶光さんの上方落語はにぎやかな噺が中心で大いに盛り上がりました。一龍齋貞橋さんの講談では生徒も参加し、盛り上げました。鏡味正二郎さんの太神楽曲芸では生徒も曲芸に参加し活躍しました。春風亭柳橋さんの江戸落語はじっくり聞かせる噺で生徒はみな真剣に聞いていました。日本の伝統芸能に触れるいい機会になったと思います。(生徒会)



高総体駅伝壮行式

10月22日(水)、放課後に高総体駅伝壮行式を行いました。昨年度は女子が参加できなかったのですが、今年は短距離ブロックの生徒も協力して女子も参加することができました。校長先生からの激励では、2025年世界陸上男子マラソン競技で日本人選手最高の11位でゴールした本校OBの近藤亮太選手からの激励の手紙を手渡すシーンもあり、出場する選手の励みになりました。パワーレンジャーは今回、剣道部3年の生徒が協力してくれ、いつも以上に盛り上がりを見せました。陸上の部の皆さん、がんばってください!(生徒会)

